



町のあだい

今月の題字 木村 龍大君（山田小6年）



B & G海洋教室に児童23人 潮風浴びSUPなどに親しむ

町B & G海洋センター艇庫で、7月10日に海洋教室が開かれました。子どもたちに海洋スポーツの楽しさを味わってもらおうと同センターが主催したもので、町内の小学生23人が参加。潮風を浴びながらSUP（スタンドアップパドルボード）やカヌーなどに親しみました。指導員から安全面や乗り方などの指導を受けると、怖がることなく海上を滑走。今話題のボードの上に立ちパドルを漕いで進むSUPは、バランスを取るのが難しい乗り物ですが、子どもたちはすぐにコツを掴み、自由自在にボードを操り、楽しそうに海上を行き来していました。

山田小6年生が知事から授業 奥州平泉の世界遺産を学ぶ

7月14日、山田小学校（三浦秀行校長、児童349人）の6年生54人は、達増拓也知事から「奥州平泉の世界遺産」の出前授業を受け、平泉の歴史や文化を学びました。平泉は修学旅行で訪れた児童たちにとってゆかりの地。知事が、平泉が栄えた当時の状況などを説明すると、児童たちはメモを取りながら熱心に聞き入っていました。本授業は県教育委員会が主催し、本年度に知事が授業を行うのは4校のみ。貴重な機会に児童たちからは多くの質問や感想が出され、芳賀杏朱さんは「達増先生のお話で歴史が好きになりました」と話していました。



織笠の山本信義さんが100歳に 「3食しっかり」が元気の秘訣

6月19日に山本信義さん（織笠）が100歳の誕生日を迎えました。同日、佐藤信逸町長が自宅を訪問し、長寿を祝福。「満100歳おめでとうございます。これからも元気で長生きしてくださいね」とあいさつし、賞状を手渡しました。山本さんは、26歳で織笠へ婿養子に来てからは、家業である水産加工業に精を出し働いてきました。「とにかく働くことに一生懸命でした」とノリの養殖や小魚の肥料づくりに汗を流した当時を振り返ります。長生きの秘訣は「好き嫌いなく3食しっかり食べること」。規則正しい食生活が元気の源です。